

2009年度(第35期)

事業計画書



社団法人浜名湖青年会議所

事務局：(住所) 湖西市鷺津332-8 湖西市商工会館内

(TEL) 053-576-0637 (FAX) 053-576-3981

JCルーム：(TEL) 053-576-4652 (FAX) 053-576-4651

ホームページ：<http://www.hamanako-jc.com/>

2009年度理事長紹介

	氏名（ふりがな）	久保田 将嗣（くぼた まさつぐ）	
	生年月日（年齢）	1972年8月17日生（36歳）	
	勤務先	有限会社久保田鉄骨工業所	
	勤務先役職	専務取締役	
	勤務先住所	湖西市鷺津	
第35代理事長予定者 久保田将嗣	入会年度	1998年度入会	
	会員番号	212	
主なJC経歴			
年度	LOM	静岡ブロック	東海地区・日本
1998	拡大委員会委員		
1999	研修委員会委員		
2000	ひとづくり委員会 副委員長		
2001	ブロック会員大会 実行委員会委員長	ブロック会員大会委員会 運営幹事	
2002	寺子屋委員会 副委員長		
2003	研修委員会委員		
2004	教育委員会委員	24LOM応援委員会	
2005	例会担当委員会 委員長		
2006	専務理事		
2007	副理事長		
2008	筆頭副理事長	日本の活力推進委員会委員	

2009年度事業計画

2009年度（第35期）

社団法人 浜名湖青年会議所

< スロ ー ガ ン >

想いを共に！未来へ紡げ 浜名湖の誇り

理事長 久保田 将嗣

副理事長 彦坂 武志

副理事長 高柳 慎一

副理事長 袴田 雄司

専務理事 野末 昌利

2009年度 第35期 社団法人浜名湖青年会議所

理事長 久保田 将嗣

●所信

～はじめに～

私たちの暮らしは戦後の荒廃した時代からの復興により、周りに物が溢れ、豊かになりました。先人のご苦勞や今までこの湖西、新居の地域を支えてこられた我々の諸先輩方のご活躍に対し感謝と敬意を表すことは言うまでもありません。

しかし毎日ニュースを賑わす問題には耳を疑うような信じられない事件も数多くあり、それが今の豊かな社会の歪み（ひずみ）から出たものであるのもまた事実だと思います。

環境問題、年金問題、少子高齢化、道徳心やマナーの欠如、自分さえよければよいという利己刹那主義、諸問題の先送りなど数えたらきりがありません。

「子供達の未来は光り輝いているのでしょうか？」

我々、社団法人浜名湖J.Cは、明るい豊かな社会の実現を目指して活動しています。

この混沌とした価値観の多様化する社会の中で、未来へ伝えるために、家族や地域を愛する心のような「昔から受け継がれてきた、忘れてはならない誇りあるもの」と「時代とともに変えるべきもの」の本質を見極め、またJ.Cならできること、J.Cでなければできないことを、目先の派手さや華やかさに捉われず長期的な視野をもって取り組んでいきます。

～青年経済人としてのリーダー資質向上～

地域の青年経済人としての側面もある我々は、当然ながら企業の発展に取り組むことが求められます。

耐震偽装問題、食品偽装問題のようなただ儲ければ相手がどうなっても良いという拝金主義ではなく、有償、無償に関らず「社会に貢献する」という意識と実力が伴っていなければ、長期的にその目的を達成することができないはずです。

またJ.Cしかなかった時代からJ.Cもある時代と言われる現代で、我々が本当の地域のリーダーと呼ばれる為には、我々をリーダーと認める相手がいなければならず、日々の発言や行動に対し、自己を律する自覚と責任感を持ち続けることが必要です。

トレーニング（修練）を通じ、青年経済人として、企業・地域のリーダーとして、自分自身の資質を上げていき、企業の発展や人づくり、まちづくりに繋げることがJ.C活動の第一歩であると考え行動して参ります。

～青少年育成とまちづくり～

子供達が大人になり、この地域の将来の担い手になってもらう為には、青少年育成とまちづくりはどちらも欠かせません。青少年育成とまちづくりは車の両輪のようなもので、青少年育成が欠けていれば、誇りあるまちであってもいずれ衰退し、まちづくりが欠けていれば、志ある人材でも他の住み良い地域へ移ってしまうことでしょう。

子供は言葉ではなく親や周りの大人の背中を見て育ちます。

我々は浜名湖J.Cとして、そして地域の大人として、サービス（奉仕）の理念のもと、古来より日本人として教えられてきた大切な「家族愛」、「思いやりの気持ち」、「仲間と助け合う心」、「地域愛」、と共に、今後ますます激動するであろう将来に対して「逆境にも負けない心」を身につけてもらいたいという親や地域の願いの一助になるように活動して参ります。

また、彼らが大人になった時にも湖西、新居の地域が誇りあるまちであるように、住んでいてよかつたまちであり続けるように、他団体との交流、連携を図り事業を展開して参りたいと考えています。

～公益社団法人に向けて～

浜名湖J.Cは現在、法律上、社団法人という人格として認められた団体です。そして公益法人制度改革法が平成20年12月1日より施行です。我々の団体もその改革の流れにより公益社団法人か一般社団法人かの選択を迫られています。

安易に楽な道を行くのではなく、また公益社団法人格の取得そのものが目的になることがないように、明るい豊かな社会の実現を目指すための手段としての検討を行い、人として進化するように方向性を示していきたいと思えます。

～結びに 循環型会員拡大へ～

歪みというものは仕組みやアイデアの欠如としての問題が多いのではないのでしょうか。

誰かがいつか解決しなければならない歪みや負の循環でも、それを断ち切って新しい流れを作る仕組みや方法はきっとあるはずです。

我々はその新しい流れを作り出す世代なのかもしれません。

浜名湖J.Cにも大きな歪みとして、経済環境や価値観の相違などにより会員の減少が問題になっており、資質向上のための研修、青少年育成やまちづくりといった事業の規模に影響を与えていることも事実です。

しかし、志を同じくする者が組織として全力でトレーニングをし、全力でサービスをすれば必ずその先に感動やフレンドシップ（友情）が待っています。

足りないことを補うために、またトレーニングするといった「循環」、そして充実感溢れ輝いているメンバーそのものが広告塔になることで、さらに新しい同志、友情が生まれる「循環」を作り出すことこそが、今、我々が挑むべきことではないのでしょうか。

我々は夢を語る団体です。でも夢を目標に変えて実行することが我々の使命です。

挑戦しましょう。競い合ひましょう。想いを語り合ひましょう。浜名湖の誇りのために。

基本方針

1. メンバーのリーダー資質向上のための研修の実施
2. 将来を託せる青少年育成の実施
3. 誇りあるまちづくりの実施
4. 公益社団法人取得に向けての検討
5. 10名以上の会員拡大の実施

2009年度 社団法人浜名湖青年会議所役員名簿

理 事 長	久 保 田 将 嗣
直 前 理 事 長	白 井 研 吾
副 理 事 長	◎ 彦 坂 武 志
〃	◎ 高 柳 慎 一
〃	○ 袴 田 雄 司
専 務 理 事	◎ 野 末 昌 利
理 事	◎ 小 池 六 法
〃	○ 永 田 晴 康
〃	○ 後 藤 成 生
〃	○ 古 橋 雄 一
監 事	石 井 朋 春
〃	疋 田 貴 之
事 務 局 長	松 田 秀 綱

○選出理事

◎指名理事

2009年度事業計画

副理事長

彦坂 武志

■ 所信

昨年度につづき、本年度も副理事長という大役を仰せつかりました。本年度も人づくり委員会の担当副理事長ということで、主に対外事業活動に重点をおく事になります。近年の当青年会議所のメインとなっている2大事業の担当となっていますので、長いスパンでの予定を立て各々の事業計画を行っていくことが必要です。昨年度の経験を活かしこれらの事業を行っていくこととなりますが、新しい変化を加えていくことや違う視点からのアプローチも考えながら、委員長と共に行動していきたいと思えます。本年度の活動が地域の未来を創り、後世に繋がっていけるよう前進して行こうと思えます。また1年間頑張ってくださいますので宜しくお願いします。

人づくり委員長

永田 晴康

■ 所信

社団法人浜名湖青年会議所に入会して浅く、まだまだ経験不足な為、メンバーの皆様にはご指導ご協力を賜らなければならない点が多々あると思えますが、2008年人づくり委員会副委員長の経験を生かし、2009年度も、先人達の思想に1つアジを加えた運営ができるよう、緊禪一番の決意で取り組みたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

■ 事業計画

- 例会の開催に関する件 (5月)
- 学校教育、社会教育、家庭教育に関する件
- 青少年の健全育成に関する事項
- 社会福祉の向上と社会奉仕に関する件
- リーダー育成に関する件
- その他、教育、青少年に関する事項
- 他委員会に対する例会の開催要請に関する件
- 会員拡大に関する件
- 出席率向上に関する件
- 他団体との交流、連携に関する件

副理事長

袴田 雄司

■ 所信

入会3年目にして久保田理事長より副理事長の大役を仰せつかり、大変光栄に思うとともに責任の重大さを感じております。

理事長の思いであるスローガン「想いを共に！未来へ紡げ 浜名湖の誇り」を柱に、「会員の拡大」及び「研修によるメンバーのスキルアップ」を最重要課題として一年間取り組んで行きたいと思えます。会員が増えればJC活動のスケールが変わります。メンバーのスキルが上がれば地域貢献への幅が広がります。地域の為、未来の子供達の為にも是非とも頑張っていきたいと思えます。

至らない点が多々あると思えますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

研修拡大委員長

後藤 成生

■ 所信

研修拡大委員長という大役をひきうけることとなりました。本年度は研修に重点を置き、メンバーの方に実りのある講習、例会を行い私自身も成長していきたいと思えます。また、理事長の方針である新入会員10名の入会を達成できるよう会員拡大に努めたいと思えます。どうかご協力の程宜しくよろしくお願い申し上げます。

■ 事業計画

3月例会及び研修事業の開催

4月例会及び研修事業の開催

6月例会及び研修事業の開催

7月例会及び研修事業の開催

10月例会及び研修事業の開催

11月例会及び研修事業の開催

3分間スピーチ

入会式

会員拡大

他委員会への協力

出席率向上に関する件

副理事長

高柳 慎一

■ 所信

2009年度は久保田理事長より副理事長という大役をご指名頂き大変光栄に思うと同時に責任の重さを感じております。

微力ではありますが、精一杯努めさせて頂きますので、皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。一年間ご指導のほど宜しくお願い致します。

まちづくり委員長

古橋 雄一

■ 所信

去年に引き続き、理事を務めさせていただきます。前年度は理事らしい事ができませんでした。今年はこの反省を基に久保田理事長のもと、自分の担当は自ら率先して頑張っていきたいと思っております。

まちづくり委員会として私達地域の住民が自分の住むまちに感謝と誇りが持てる心を与える機会を作り、青年会議所の綱領にもある明るい豊かな社会を目指して貢献していきたいと思っております。

■ 事業計画

浜名湖クリーン作戦に関する件

ホームページに関する件

献血に関する件

おいでん祭に関する件

とうかい号に関する件

2月例会に関する件

8月例会に関する件

卒業式（12月例会）に関する件

コアラクイズに関する件

他委員会への協力

会員拡大への協力

出席率向上に関する件

公益社団法人検討室長

小池 六法

■ 所信

2006年公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（通称公益法人認定法）が成立し、2008年12月1日より施行されます。今後5年間の移行期間内に必要な手続きを行い、新制度へ移行する流れとなっていますが、まずはこの制度改革の概要を把握しなければなりません。私自身公益社団法人改革について理解するとともに、必要な情報を集め、メンバー全員に発信し、公益社団法人への移行の是非を含めて真剣に考えられる場を設けたいと思います。また、メンバー相互間で情報を正確・迅速・安全に共有できるよう、LOM外に広く活動をPRできるようIT化を進めたいと思います。微力ながら久保田理事長のお役に立てるよう1年間頑張りますので宜しくお願いいたします。

■ 事業計画

- 9月例会に関する件
- 内部IT化推進に関する件
- 家族会に関する件
- 新入会員オリエンテーションに関する件
- 他委員会への協力
- 会員拡大への協力
- 出席率向上に関する件

専務理事

野末 昌利

■ 所信

本年度は専務理事という大役を仰せつかり大変光栄に思っております。
（社）浜名湖青年会議所が久保田理事長「所信」の基に一丸となり、夢を目標に変えて実行するために、メンバー1人1人を取りまとめることが専務の仕事だと思います。この職務を全うできるよう精一杯努力するつもりです。一年間どうぞよろしくお願い致します。

事務局長

松田 秀綱

■ 所信

入会1年目、初の事務局を務めさせていただきます。浜名湖JCに入会して間がない私ですが久保田理事長はじめ、みなさんのお役に少しでも立てればと思い引き受けさせていただきました。不慣れな上、手助けも多々していただかなくてはならないと思いますが、皆さんと共に浜名湖JCの歴史を“紡ぎ”ながら一年間精一杯務めさせていただきますのでよろしくお願い致します。

■ 事業計画

- 1月例会及び賀詞交歓会に関する件
- 西部7JC設営に関する件

総会に関する件
名簿作成に関する件
J C 事業賠償保険に関する件
対 J C 渉外に関する件
他委員会への協力
会員拡大への協力
出席率向上に関する件

直前理事長

白井 研吾

■ 所信

2008 年は理事長として、浜名湖 JC の舵取り役となるよう活動いたしました。第 57 回全国会員大会が浜松で開催されたこともあり、皆様から多大なご協力を賜りました事について感謝申し上げます。

本年度は、久保田理事長の良き協力者として、近過ぎず、離れ過ぎず位置を保ちながら、浜名湖 JC という車輪がスムーズに回転していけるよう努める所存です。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

監事

石井 朋春

■ 所信

本年度会頭、安里繁信君の言葉の中に、「この国を語る前に自己を律する。地域を語る前に我が社や家族を守れるのか？」とありました。私も今年で JC を卒業します。己が JC メンバーであったということ自信を持って言えるかどうかは、全て自分自身にかかっていると思います。最終年度になりますが、先ずは自己を律し、地域や社員、友人、家族に感謝を忘れず活動をしていきたいと思ひます。

久保田理事長のリーダーシップのもと、メンバー全員が同じ方向(ベクトル)に向かって走り続けることができるよう勇気を持って全力を尽くして監事という職責を努めさせていただきます。

一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

監事

疋田 貴之

■ 所信

浜名湖青年会議所に入会して 13 年、毎年、様々な役職を経験させて頂き、素晴らしい出会いや感動を経験させて頂きました。今まで培ってきた知識と経験を LOM にフィードバックし、素晴らしい浜名湖青年会議所になるよう、本年度、監事として微力ではございますが、職務に努めたいと思ひます。どうぞ一年間よろしくおねがいたします。